

「最大のDV被害者支援」といえる DV加害者プログラムをめざして

～加害者が暴力をやめるための更生教育の機会を日本全国に～

社会はDV被害者に、加害者から「逃げる・別れる」ことを要求しますが、暴力をふるったDV加害者には、何の義務も課されません。我々社会全体が暴力の加害行為に目をつむり、被害者に暴力から離れる全ての責任を帰していることは、問題ではないでしょうか。

DV加害者は被害者の夫であり、子ども達の父親です。父親から母親への暴力を目撃している子ども達への影響は計り知れず、被害母子が加害者による支配から逃れることは容易ではありません。被害者と子どもたちが安全な生活を取り戻すためには、日本全国で、加害者が暴力をやめるための相談ができ、暴力でない行動を学ぶ機会の提供が急務です。

DV加害者更生教育プログラム全国ネットワーク(PREP-Japan)、RRP研究会は、DV加害者が暴力行動を変化させるための更生教育プログラムが全国的に実施されるために、共に考え、行動します。

.....

シンポジウム内容

◎対談 信田さよ子さん(RRP研究会、原宿カウンセリングセンター)
山口のり子さん(アウェア)

◎DV加害者プログラム紹介

RRP研究会によるDV加害者プログラム紹介(森田展彰さん他)

PREP-JapanによるDV加害者プログラム紹介(佐々木一さん他)

当日のながれ

- 13:30 開会挨拶
- 13:35 来賓挨拶
- 13:40 シンポジウム(対談)
- 14:40 休憩
- 14:55 質疑応答
- 15:25 加害者プログラム紹介(佐々木)
- 15:50 加害者プログラム紹介(森田)
- 16:15 質疑応答
- 16:25 閉会挨拶
- 16:30 終了

